

令和6年度

学校だより 第5号



希望



学校教育目標

思いやりのある子ども

自ら学ぶ子ども

健康でたくましい子ども

小山城東小学校長 ○○ ○○

第2学期 始業式

台風の影響が懸念され、休業中にもかかわらず、登校についてのお知らせを余儀なくされた今年の夏休み終盤でした。元気な子ども達の輝く笑顔が集合した様子は圧巻でした。

爽やかな始業式を演出してくれたのもう一つありました。この夏設置された、空調設備です。体育館に一步足を踏み入れた時に感じた涼しさは、新学期を迎えた子ども達や教職員の意欲を、心地よく後押ししてくれました。

始業式では、『今よりいい自分になる』をテーマとし、「自分を信じる力を伸ばしましょう。」そのためには、「脳と体と心を鍛えましょう。」と話をしました。担任の先生やクラスの仲間と一緒に創りあげる貴重な45分間の授業の中で、脳を鍛える方法をパンダのイラストを使って伝えました。

真剣な眼差しで話に耳を傾ける全校児童の姿から、一堂に会して、同じ空間を共有し、所作を合わせるといふ儀式的行事がもつ価値を、実感しました。

高学年児童が少し先に体育館に集合し、物音一つさせない体育館に漂わせる緊張感。そこに入ってきた下級生がはっとして、目の前の良きお手本を真似しようとする事で広がる凜とした空気感。同じ話を聞きながら、感じる心は様々であることも確認できる空間。少し先の自分やちょっと前の自分の姿を周囲に投影し、自己の成長を実感させてくれる上級生と下級生の存在。城東小学校の一員であるという自覚が自然と身に付く貴重な共通体験。今年度初めて全校児童で斉唱した校歌も響き渡る、良い始業式となりました。



小山市教育委員会指定 道徳教育拠点校

11月13日(水)には、小山市内の全小中学校より先生方をお招きして、授業研究発表会を開き、研究の成果を確認します。当日は1～6年、くさ・わか学級よりそれぞれ代表1学級が、道徳科の授業を公開します。保護者の皆様の参観はありません。授業公開のない学級の児童は、給食後下校となります。詳細につきましては後ほど改めてお知らせいたします。学年の上下にかかわらず、兄弟・姉妹であっても、下校時刻が異なる場合もありますので、各御家庭ごとに御留意願います。また、2つの時間帯となる下校の見守りにも御協力をいただけるとありがたいです。

3つの心と感謝する心を毎日の学校生活の中で育ててきている本校児童の良さを、大いにアピールできたら…とっております。

リフォーム計画 推進中!



間もなく創立50周年を迎える本校，その誇り高い伝統が築き上げられてきた一方で，校舎の経年劣化による被害を最小限にとどめるべく，夏季休業期間を利用して様々なお手入れが進められました。左の写真は，全館一斉に張り替



えられている廊下のクロスです。廊下が明るく生まれ変わりました。作業終了は10月末頃の予定です。右の写真は，南昇降口上庇の補修工事完了の様子です。今後さらに，南館西階段の雨漏り改修も行われる予定です。

請負業者様の社会貢献活動の一環として，右写真左下にある黄色い注意喚起表示が全て塗り替えられました。作業の合間にはロータリーの除草作業もしていただきました。本校児童に心地よい学校生活を提供するべく，小山市教育委員会からも様々な御支援をいただいております。大変ありがたいことです。御来校の際には御不自由をおかけしておりますが，御理解と御協力にあらためて感謝申し上げます。

施行から1年が経ちました。『子ども基本法』



すべての子どもが幸せな生活を送ることができる社会を目指して，その基本的な考え方をはっきりとさせ，国や県，市などの社会全体で，子どもに関する取組『子ども施策』を進めるためにつくられた法律です。令和5年の4月に子ども家庭庁の動き出しとともに，法律も動き出しました。本市も動き出し始めています。誰もが夢を持ち喜びが感じられる社会づくりを，皆で目指していきましょう。

ちょっと いいお話

静かだった校舎に元気な子どもたちの笑顔とあいさつが戻ってきました。夏休み中，補修された南館昇降口上部の外壁を見て「あっ!きれいにしてくれたんだね。ありがとう。」これを聞いて「これもきれいにされているよ。」と，注意喚起の三角表示の塗り直しに気付ける子どもたちの感性の鋭さに驚きを隠しきれませんでした。「きれいにしてくれた」という言葉の中に含まれている，感謝する心。素直な子どもたちとの関わりに日々エネルギーをもらっています。

今月の自主学習

7/19~9/20まで

140 さい

R6年度 累計

355 さい

